

| | |
|---|---|
| ヒドロキシイソキサゾール複合肥料 タチガレファイト液剤 | 取扱メーカー： 三井アグロ 原体メーカー： 三井アグロ |
| 成分： ヒドロキシイソキサゾール〔イソキサゾール系〕…16.5% （カリウム塩として22.84%） 肥料成分： 水溶性りん酸……………18.0% 水溶性加里……………20.0% | 性状： 黄赤色澄明水溶性液体 毒性： 普通物 消防法： —— |

【品目特性】 ……………

- 吸水性の高い亜りん酸，水溶性加里を配合した肥料入り農薬。
- 殺菌剤として，土壤病原菌（ピシウム属，フザリウム属）に対して活性を示す。
- 成長調整剤として，ムレ苗の防止，根の生育促進，移植時の発根促進及び活着促進に寄与する。
- 苗立枯病の防除，ムレ苗防止，そして根の生育促進など健苗づくりの作業が同時に1剤のできるので省力的かつ経済的である。
- 根の生育を促進し，移植後に植え傷みや欠株などを起こさないきれいな苗マットができる。また，苗質の向上によって環境の悪化にも負けにくい強い苗が得られる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】 ……………

- は種時，発芽後に育苗箱に所定量をできるだけ均一に灌注処理する。
- 使用前によく振ってから使用する。

【薬効・薬害等の注意】 ……………

- ムレ苗防止に使用する場合，本剤は育苗中の低温による根の吸水低下や高温による蒸散増加など，吸水と蒸散の不均衡によって起こるムレ苗（生理的な急性萎凋障害）に対して有効であるので，このようなムレ苗の発生する地域で使用する。
- 使用量が多すぎたり濃度が高すぎた時，場合によっては初期生育が一時抑制されることがあるので，濃度或使用量を誤らないように注意する。
- 草丈の高い品種や，は種量の多い条件では生育後期に苗が伸びすぎることがあるので育苗管理に注意する。
- 適用作物（稲）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】 ……………

- 有毒ガスが発生するので，石灰硫黄合剤との混合は絶対にしない。
- 眼に対して刺激性があるので眼にはいらないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。使用後は洗眼する。
- カブレやすい体質の人は取り扱いに十分注意。

【適用と使用方法】

| 作物名 | 適用病害名 使用目的 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の 使用回数 | 使用方法 | ヒドロキシソキサゾール を含む農薬の総使用回数 | |
|------------|--|--------------|--|-----------------------|--------------------------------------|------------|---|---|
| 稲 (箱育苗) | 根の生育促進 移植時の発根 及び活着促進 | 500～ 600倍 | 育苗箱* 1箱当り 500～ 1000㎖ | は種時及 び発芽後 | 2回以内 | 土壌灌注 | 3回以内 (移植前の土壌 混和は1回以内、 移植前の土壌灌 注は2回以内) | |
| | | 300倍 | 育苗箱* 1箱当り 500㎖ | | | | | |
| | 苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ビシウム菌) ムレ苗防止 | 250～ 300倍 | 育苗箱* 1箱当り 500～ 1000㎖ | | | | | |
| | | 500～ 600倍 | | | | | | |
| キャベツ | ビシウム腐敗病 | 1000倍 | セル成型育 苗トレイ1 箱又はペー パーポット 1冊 (30× 60cm、使 用土壌約 3.5～4.0 ℓ) 当り 0.5 ℓ | 出芽時～ 育苗期 | 3回以内 | | 3回以内 | |
| きゅうり | 苗立枯病 (ビシウム菌) | 500倍 | 3ℓ/㎡ | は種直後 | 1回 | 全面土壌 灌注 | 1回 | |
| メロン | | | | は種時 | | | | |
| てんさい | 苗立枯病 | | 500倍 | ペーパー ポット1冊 当り1ℓ | は種時～ 生育初期 但し、収 穫120日 前まで | 3回以内 | 灌注 | 5回以内 (種子粉衣は1 回以内、育苗土 壌への混和は1 回以内、灌注は 3回以内) |
| すいか | | | | 3ℓ/㎡ | | | | |

* 育苗箱は30×60×3 cm, 使用土壌約 5 ℓ